

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【公開番号】特開2003-271267(P2003-271267A)

【公開日】平成15年9月26日(2003.9.26)

【出願番号】特願2003-59641(P2003-59641)

【国際特許分類】

G 06 F 1/32 (2006.01)

【F I】

G 06 F 1/00 3 3 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月10日(2006.11.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】プロセッサの内部で消費される電力を制御するための電力制御方法であって、

実行アドレスに応じて前記プロセッサの内部で消費される電力を制御することを特徴とする電力制御方法。

【請求項2】複数の部分からなるプログラムを実行するプロセッサの内部で消費される電力を制御するための電力制御方法であって、

実行しているプログラムの部分に応じて前記プロセッサの内部で消費される電力を制御することを特徴とする電力制御方法。

【請求項3】前記実行しているプログラムの部分は、実行アドレスに応じて判別することを特徴とする請求項2記載の電力制御方法。

【請求項4】前記プロセッサは、さらに電力制御レジスタを備え、

前記電力制御レジスタの電力制御情報に従い、前記プロセッサの内部で消費される電力を制御することを特徴とする請求項1～3のいずれか1項に記載の電力制御方法。

【請求項5】前記電力制御情報は、電力制御の対象とすべき1以上の回路ロックを指定するためのロック情報と、制御対象回路ロックへ供給すべきクロックの周波数を表すクロック情報を含むことを特徴とする請求項4記載の電力制御方法。

【請求項6】前記電力制御情報は、電力制御の対象とすべき1以上の回路ロックを指定するためのロック情報と、制御対象回路ロックへ供給すべき電源電圧の大きさを表す電圧情報を含むことを特徴とする請求項4記載の電力制御方法。

【請求項7】プロセッサの内部で消費される電力を制御するための電力制御装置であって、

各々が電力制御情報を記憶する複数の電力制御レジスタを備えたパワーテーブルと、

プロセッサの所定の内部状況を示す動作条件とインデックス番号とが一対となった情報を複数記憶するための第1のテーブルを有し、プロセッサの内部状況が供給される条件判定器と、

前記プロセッサの消費電力を制御するためのコントローラとを備え、

前記条件判定器は、前記第1のテーブルを参照することにより、前記プロセッサの内部状況に応じたインデックス番号を出力し、

前記パワーテーブルは、前記インデックス番号に応じた電力制御レジスタを選択し、

前記コントローラは、前記選択された電力制御レジスタに格納された電力制御情報を従

って、前記プロセッサの消費電力を制御することを特徴とする電力制御装置。